

2022 年の活動総括と 2023 年の活動方針

2023/03/25 北川かっぱの会

■2022 年の活動総括

1. 主な動き

- ・北山わんぱく夏まつりについて市との共催事業化、北山公園のいきものを見つけようの開催。
- ・菖蒲まつりでの水族館展示の再開。
- ・指定管理者（アメニス東村山グループ）との協働がスタート
- ・NPO 子育てネットワークすずめとの連携企画を実施

2. 活動方針ごとの振り返り

□新型コロナウイルスによる感染防止対策

- ・引き続き、各イベントは参加者の安全を第一に考え、決して無理をして開催しない。開催する場合には感染防止対策を講じた上で実施する。→4月以降は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用がなかったことから、各イベントについて、感染防止対策を講じた上で実施することができた。ただし、北川クリーンアップと土曜講座は開催には至らなかった。

□全体的に配慮していく事項

- ・将来に向けて持続可能な活動を行っていくことを前提とした場合に、各事業の見直しを行っていく必要がないかどうか、見直しを行っていくとすればどのような見直しを行っていくべきか（支援者の拡大策、環境学習関係の活動、外来種の防除や川そうじ等の活動、他団体とのコラボ活動、かっぱ通信等の広報活動、手間暇がかかっている事務作業の軽減や費用の手当、…など）を検討 →北山わんぱく夏まつりの市との共催化、各イベントのスタッフの世代交代化などを進めてきたが、道半ばという状況か。
- ・次世代に残すべき資料の整理（アーカイブの作成）をどう行っていくのかを検討 →東村山市史研究 31 号でかっぱの会の歴史や八国山の動物相を中心に掲載。HP 等での資料の整理までは検討に至らなかった。
- ・市や公園の指定管理者との協働や役割分担をどう行っていくのかを検討 →7月以降、夏まつりを中心に、市と指定管理者アメニス東村山グループとイベントとの役割分担を協議して実施した。また、北山公園内の水路での魚とり可能な区域について協議した。

□各論

1. 北山公園関係

- ・(新規) 公園の指定管理者との連携と役割分担の模索(川端会議の対応を含む) →7月以降、夏まつりを中心に、市と指定管理者アメニス東村山グループとイベントとの役割分担を協議して実施した(再掲載)。
- ・(新規) 他団体の活動との連携(コラボ)の模索 →10月にNPO子育てネットワークすずめと連携したイベントを開催
- ・(新規) 今年度末に策定される「北山公園整備基本計画」のフォロー →川端会議の場でフォローを継続
- ・(継続) しょうちゃん池水際の在来植物植生帯の造成や池奥の湿地環境の改善(しょうちゃん池(南側)から導水すること等)、しょうちゃん池への浚渫土の導入の検討、協議 →進展がなかったが、今後も川端会議の場で提案し続ける。

2. 北川流域関係

- ・(新規) 生物多様性東村山戦略の具体化をどう目指すのか検討 →市の2022年度予算では、委託費の予算がつかなかった →市民主体のいきもの調査を実施する方向で検討中。
- ・(新規) 新たに川そうじ作業に携わる人の確保を目指す →進展なし
- ・(継続) 宅部池の動向を注視(狭山公園生物多様性保全利用計画に基づく護岸の湿地化等の実施設計の内容など) →護岸の湿地化に向けて動き出す模様。
- ・(継続) 北川の落差工解消プロジェクトを推進していくために、基礎調査となる流量調査を継続していく →進展なし

3. 外来生物の防除関係

- ・(新規) 新たに防除作業に携わる人の確保を目指す(指定管理者との連携も視野に入れる) →進展なし
- ・(継続) 市と外来種防除についての協定を継続して締結し、北山公園内の外来種の捕獲を継続していく(4月~10月実施) →実施済み
- ・(継続) トレイルカメラの利用や足跡の確認などで実態を把握することにより、アライグマの防除対策を検討していく →トレイルカメラを設置するもアライグマを捉えることはできなかった。今後も継続して実施。
- ・(継続) トウキョウダルマガエルを守ろう!キャンペーンや北山わんぱく夏まつりでのウシガエル捕獲大作戦の実施 →キャンペーンや大作戦は実施しなかったものの、菖蒲まつりや夏まつりの場で希少種を守っていくことや外来生物の問題点について市民に発信。

4. 環境調査関係

- ・(新規扱い) 北山いきものクラブや土曜講座で捕獲した生き物の種類等について記録を残す(記録を一元化していく) →記録化についてスタートすることができた。
- ・(新規扱い) 上記について、高校生(東村山西高校など)や大学生に調査協力を呼び掛ける →未実施

- ・(継続) 魚類調査や外来生物調査、水質調査、ゴミ調査については調査を継続 →継続して実施し、結果について情報発信。

5. 子供向けのイベントの開催と環境学習関係

- ・(新規) 環境学習を持続可能なものとしていくために、スタッフの育成を行っていく →夏まつりや北山小総合的学習などを中心に、新しい人にスタッフの経験をしてもらうよう配慮
- ・(新規、調整) 北山いきものクラブと土曜講座との開催調整を行う(開催日、人繰りなど。特に9月の北山小魚とり) 土曜講座が休止となっていたため、未実施。
- ・(継続、コロナの状況を見て判断) 北山わんぱく夏まつりについては午前中中心の開催とし、さらに合理化を図っていく →夏まつり実行員会で検討 →午前中中心の開催とした。また市との共催事業となったため、市や指定管理者からの支援を受けることになった。
- ・(継続) 小学校の総合的学習への講師派遣については、可能な限り対応していく →北山小4年生の総合的学習について支援した。

6. 関係機関との連携

- ・(新規) みどりの基本計画 2021 の進捗状況について、市主催の意見交換会等の場でフォローしていく。 →緑化審議会の中でフォロー
- ・(新規) 市に対して、生物多様性東村山戦略の具体化や生きもの調査の本格的な実施に向けた検討を働きかける。 →市民主体で生きもの調査を実施する方向で検討中
- ・(新規) よろず市民活動協議会主催の市、公園の指定管理者、公園で活動を行っている市民団体との意見交換会に参加し、三者の連携や役割分担について検討していく。また、同協議会主催の各公園での学習会の開催に協力していく。 →三者の連携や役割分担については未実施の状況。また、9月に北山公園で協議会主催の学習会を開催。
- ・(継続) 西武・狭山丘陵パートナーズや八国山たいけんの里自然部会、柳瀬川水系水環境連絡会、トトロのふるさと基金などとはこれまで通り連携していく(追記;多摩湖緑地・原風景を守る会は2022.3末で活動終了)。 →これまで通り連携してきた。

7. 地域への情報発信関係、その他

- ・(新規) かつば通信をはじめとした会の情報発信媒体のあり方について、活動の持続可能性の観点から再検討を行い、方向性を見出す。 →未実施
- ・(新規) 次世代に残すべき資料の整理(アーカイブの作成)に着手する。 →東村山市史研究31号でかつばの会の歴史や八国山の動物相を中心に掲載。HP等での資料の整理までは検討に至らなかった(再掲載)。
- ・(新規) 持続可能な活動を目指して、各活動の見直しを行っていくために意見交換会(茶話会、勉強会、…)など通して会員の意見を集約していく。 →各イベントの振り返りを実施。あらためて茶話会や勉強会の開催は実施しなかった。
- ・(継続) 当会の提言内容(生物多様性東村山戦略、外来生物の問題点など)について、様々

な媒体を使って情報発信していく →希少種を保全していくことの意義や外来生物の問題点などについて情報発信

- ・(継続) 北山公園内「水と緑の掲示板」などでの情報発信はこれまで通り実施、かっぱ通信や FB、ブログについては、上記の議論を踏まえ必要な見直しを行っていく。 →水と緑の掲示板での情報発信はこれまで通り実施したが、かっぱ通信や FB、ブログでの情報発信の見直しまでには至らなかった。

■2022 年の活動記録

日時	曜	イベント	場所
1月22日	土	定例会	中央公民館
1月29日	土	川でつながる発表会・交流会に参加	オンライン
2月7日	月	北山小4年生総合的学習(北川の水質)を支援	北山小
2月13日	日	野鳥観察会	北山公園・八国山
2月20日	日	かっぱ通信 140号発行	廻田公民館
3月12日	土	定例川そうじ	北川
3月26日	土	総会	中央公民館
4月2日	土	外来生物捕獲活動を開始	北山公園
4月3日	日	「北川・八国山・北山公園のいきもの」春編の編集	八国山たいけんの里
4月9日	土	定例川そうじ	北川
4月9日	土	北山いきものクラブ	北山公園・北川
4月9日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
4月9日	土	定例会	中央公民館
4月16日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
4月23日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
4月30日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
5月1日	日	かっぱ通信 141号発行	廻田公民館
5月7日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
5月14日	土	北山公園整備計画等意見交換会	市民センター
5月14日	土	定例川そうじ	北川
5月14日	土	北山いきものクラブ	北山公園・北川
5月14日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
5月21日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
5月22日	日	初代代表三島悟氏の墓参	奥多摩霊園
5月29日	日	外来生物捕獲活動	北山公園

5月29日	日	「北川・八国山・北山公園のいきもの」夏編の編集	八国山たいけんの里
6月4日～	土	北山公園菖蒲まつりで北川水族館展示	北山公園
5日	日		
6月11日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
6月11日	土	定例川そうじ	北川
6月11日	土	北山わんぱく夏まつり実行委員会	中央公民館
6月12日	日	身近な水環境の全国一斉調査	北川、前川
6月12日	日	定例会	廻田公民館
6月27日	月	外来生物捕獲活動	北山公園
6月27日	月	北山小4年生の総合的学習(北川のゴミ拾い)	北川
7月8日	金	北山小4年生の総合的学習(魚とり)	北川
7月4日	日	「北川・八国山・北山公園のいきもの」夏編の編集	八国山たいけんの里
7月5日	月	外来生物捕獲活動	北山公園
7月9日	土	定例川そうじ	北川
7月9日	土	北山いきものクラブ	北山公園・北川
7月9日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
7月10日	日	かっぱ通信 142号発行	廻田公民館
7月16日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
7月18日	祝	北山わんぱく夏まつり実行委員会	サンパルネ
7月23日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
7月31日	日	外来生物捕獲活動	北山公園
8月3日	水	夏まつり準備作業(北川に仮設の堰を設置)	北川
8月6日	土	夏まつり準備作業(釣竿づくり他)	北山公園
8月7日	日	北山わんぱく夏まつり	北山公園・北川
8月14日	日	外来生物捕獲活動	北山公園
8月21日	日	外来生物捕獲活動	北山公園
8月27日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
9月2日	金	いい川・いい川づくりワークショップのエクスカーション	北川・北山公園
9月3日	土	外来生物捕獲活動	北山公園
9月3日	土	狭山三公園管理運営協議会	廻田公民館
9月3日	土	定例会	サンパルネ
9月4日	日	「北川・八国山・北山公園のいきもの」秋編の編集	八国山たいけんの里
9月10日	土	北山公園整備計画等意見交換会	市民センター
9月10日	土	定例川そうじ	北川
9月10日	土	北山いきものクラブ	北山公園・北川
9月10日	土	よろず市民活動協議会の学習会を支援	北山公園・北川

9月10日	土	外来生物捕獲作業	北山公園
9月21日	水	外来生物捕獲作業	北山公園
9月22日	木	北山小4年生の総合的学習(外来種)	北山小・北山公園
9月30日	金	外来生物捕獲作業	北山公園
10月8日	土	定例川そうじ	北川
10月9日	土	北山いきものクラブ	北山公園・北川
10月8日	土	外来生物捕獲作業・外来生物慰霊祭	北山公園
10月15日	土	かっぱ通信 143号発行	廻田公民館
10月16日	日	外来生物捕獲作業	北山公園
10月16日	日	子育てネットワーク「すずめ」のいきものとのふれあいを支援	北山公園
10月28日	金	外来生物捕獲作業	北山公園
11月5日	土	北山小4年生の総合的学習(北山公園のいきもの)	北山公園
11月12日	土	定例川そうじ	北川
11月12日	土	外来種捕獲用のアミ等の撤収作業	北山公園
11月26日	土	「北川・八国山・北山公園のいきもの」冬編の編集	八国山たいけんの里
11月29日	火	エコライフフェア(市主催)でパネル展示(~12月4日)	中央公民館
12月3日	土	定例会	サンパルネ
12月10日	土	定例川そうじ	北川
12月25日	日	かっぱ通信 144号発行	廻田公民館

■2022年決算

会員に別途、配布。

■2023年の活動方針（案）

アンダーライン部分；重点的に議論を行う予定の項目

□全体的に配慮していく事項

- ・将来に向けて持続可能な活動を行っていくことを前提とし、各事業の見直しを行っていく必要がないかどうか、見直しを行っていくとすればどのような見直しを行っていくべきか（支援者の拡大策、環境学習関係の活動、外来種の防除や川そうじ等の活動、他団体とのコラボ活動、かっぱ通信等の広報活動、手間暇がかかっている事務作業の軽減や費用の手当、…など）を検討して実施（年度途中でも実施）
- ・次世代に残すべき資料の整理（アーカイブの作成）を検討して実施
- ・各イベントは、市や公園の指定管理者との協働や役割分担を検討した上で開催
- ・各イベントは、新型コロナウイルス対策を講じた上で開催

□各論

1. 北山公園関係

- ・（新規）トウキョウダルマガエル生息市民調査を実施する（厳密な意味での調査というよりは市民に関心を持ってもらうことに重点を置く）。会員以外（夏まつりでいきもの調査に参加した人、「すずめ」関係者、…）でも参加できる形としていく。
- ・（新規）いきもの調査（春編・蝶類）を実施する（菖蒲まつり時に、市や指定管理者と連携して実施していく）。
- ・（新規）一般市民（昨年の夏まつりでいきもを見つけように参加した人など）や、他団体（NPO 子育て支援ネットワークすずめなど）との連携について模索していく（トウキョウダルマガエル等生息市民調査やいきもの調査（春編・蝶類）への参加を呼び掛けていく）。
- ・（新規）「北山公園整備基本計画」に基づく工事について、在来種を保全しながら、どう整備工事を進めてもらうのか検討し、フォローしていく。
- ・（継続）しょうちゃん池水際の在来植物植生帯の造成や池奥の湿地環境の改善（しょうちゃん池（南側）から導水すること等）、しょうちゃん池への浚渫土の導入の検討、協議

2. 北川流域関係

- ・（継続）新たに川そうじ作業に携わる人の確保を目指す
- ・（継続）宅部池の動向を注視（狭山公園生物多様性保全利用計画に基づく護岸の湿地化等の実施設計の内容など）
- ・（継続）北川の落差工解消プロジェクトを推進していくために、基礎調査となる流量調査を継続していく

3. 外来生物の防除関係

- ・（新規）条件付き特定外来生物について周知していく →菖蒲まつりを皮切りに、6

月からの施行に併せて市民向けのアピールを指定管理者とともに実施する

- ・(継続) 新たに防除作業に携わる人の確保を目指す(指定管理者との連携も視野に入れる)
- ・(継続) 市と外来種防除についての協定を継続して締結し、北山公園内の外来種の捕獲を継続していく(4月～10月実施)
- ・(継続) トレイルカメラの利用や足跡の確認などで実態を把握することにより、アライグマの防除対策を検討していく
- ・(継続) トウキョウダルマガエルを守ろう!キャンペーンや北山わんぱく夏まつりでのウシガエル捕獲大作戦の実施

4. 環境調査関係

- ・(継続) 北山いきものクラブや土曜講座で捕獲した生き物の種類等について記録を残す(記録を一元化していく)
- ・(新規) 上記について、一般市民(高校生や大学生も含む)にも手伝ってもらうことを検討して実施していく
- ・(継続) 魚類調査や外来生物調査、水質調査、ゴミ調査については調査を継続

5. 子供向けのイベントの開催と環境学習関係

- ・(継続) 環境学習を持続可能なものとしていくために、スタッフの育成を行っていく
- ・(調整) 北山いきものクラブと土曜講座との開催調整を行う(開催日、人繰りなど。特に9月の北山小魚とり)
- ・(継続) 北山わんぱく夏まつりについては午前中中心の開催とし、さらに合理化を図っていくとともに若手スタッフの育成を図っていく。
- ・(継続) 小学校の総合的学習への講師派遣については、可能な限り対応していく

6. 関係機関との連携

- ・(継続) みどりの基本計画2021の進捗状況について、フォローしていく。
- ・(継続) 市に対して、生物多様性東村山戦略の具体化や生きもの調査の継続的な実施に向けた検討を働きかける(当面はトウキョウダルマガエル生息市民調査やいきもの調査(5月の蝶類の調査など))の実施関係。
- ・(継続) 西武・狭山丘陵パートナーズや八国山たいけんの里自然部会、柳瀬川水系水環境連絡会、トトロのふるさと基金などとはこれまで通り連携していく。

7. 地域への情報発信関係、その他

- ・(新規) 5月の連休明け発行を目指し、いきものマップ(簡易版)を作成し配布する。
- ・(新規) かっぱ通信をはじめとした会の情報発信媒体のあり方について、活動の持続可能性の観点から再検討を行い、方向性を見出す。
- ・(新規) 次世代に残すべき資料の整理(アーカイブの作成)に着手する。
- ・(新規) 持続可能な活動を目指して、各活動の見直しを行っていくために意見交換会(茶話会、勉強会、…)など通して会員の意見を集約していく。

- ・(継続) 北山公園内「水と緑の掲示板」などでの情報発信はこれまで通り実施、かっぱ通信や FB、ブログについては、上記の議論を踏まえ必要な見直しを行っていく。
- ・(新規) 会費(家族会員)について、5000円/年 →3000円/年に変更する(夫婦2名がそれぞれ会員の場合でも3000円/一家族とする)。
- ・(新規) 子育て層を中心に新規会員になりそうな人への声かけなどを担当する、新規会員の募集の担当を設置する(手始めに声かけ用のパンフレットを作成し、当初は「支援会員」として誘導する)。

■2023年の活動予定

日時	曜	イベント	場所
2月4日	土	野鳥観察会	北山公園・八国山
2月4日	土	定例会	サンパルネ
2月11日	土	北山公園整備計画等意見交換会 →雪のため中止	市民センター
2月25日	土	定例会	サンパルネ
2月26日	日	川でつながる発表会・交流会(新河岸川流域川づくり懇談会主催)に参加	国土交通省荒川下流河川事務所
2月28日	月	生物多様性事業連絡会	八国山、多摩湖ふれあいセンター
3月11日	土	定例川そうじ	北川
3月18日	土	かっぱ通信 145号発行	廻田公民館
3月25日	土	「北川・八国山・北山公園のいきもの」春編の編集	八国山たいけんの里
3月25日	土	総会	中央公民館
4月1日	土	外来生物捕獲用の網の設置	北山公園
4月8日	土	定例川そうじ、北山いきものクラブ、外来生物駆除	北川、北山公園
4月8日	土	定例会	サンパルネ
5月		かっぱ通信 146号発行	廻田公民館
		夏まつり実行委員会	
		「北川・八国山・北山公園のいきもの」初夏編の編集	八国山たいけんの里
5月13日	土	定例川そうじ、北山いきものクラブ、外来生物駆除	北川、北山公園
5月13日	土	北山公園整備計画等意見交換会に参加	市役所
5月14日	日	北川クリーンアップ	北川
5月		北山小「ヤゴ救出作戦」	北山小
6月	日	全国一斉水質調査	北川、前川
6月	土	菖蒲まつりに出展	北山公園
6月10日	土	定例川そうじ	北川

6月	土	夏まつり実行委員会、定例会 外来生物駆除 北山小「ホタル観察」 「北山公園・八国山見どころマップ」夏編の編集 かっぱ通信 147号発行	北山公園 狭山公園 八国山たいけんの里 廻田公民館
7月8日	土	定例川そうじ、北山いきものクラブ、外来生物駆除	北川、北山公園
7月		北山小「八国山昆虫採取」 夏まつり実行委員会 狭山三公園管理運営協議会に参加	八国山
8月		北山わんぱく夏まつり	北山公園、北川、八国山
8月		外来生物駆除	北山公園
8月12日	土	定例川そうじ	北川
9月		北山公園整備等意見交換会に参加 外来生物駆除 北山小「魚とり」	市民センター 北山公園 北川
9月9日	土	定例川そうじ、北山いきものクラブ、外来生物駆除	北川、北山公園
9月		川端会議 「北山公園・八国山見どころマップ」秋編の編集 定例会	市民センター 八国山たいけんの里
10月		北山小「トンボとりとヤゴいかだづくり」 外来生物駆除	北山小、北山公園 北山公園
10月14日	土	定例川そうじ、北山いきものクラブ、外来生物駆除 かっぱ通信 148号発行	北川、北山公園 廻田公民館
10月15日	日	北川クリーンアップ	北川
11月11日	土	定例川そうじ、外来生物慰霊祭	北川、北山公園
11月		「北山公園・八国山見どころマップ」冬編の編集 定例会	八国山たいけんの里
12月9日	土	定例川そうじ	北川
12月		かっぱ通信 149号発行	廻田公民館

■2023年予算

- ・会員に別途、配布

■2023年の執行体制

- ・会員に別途、配布。